

令和4年度 山口大学における教育の内部質保証に関する改善指示についての進捗状況報告書（令和5年度）

●教育課程

No ○は大学機関別 認証評価の分析 項目番号	改善事項	改善策	対応状況	計画の 進捗状況	推進責任者
1 (6-4-4)	一部の学部において、教育上主要と認める科目うち複数の科目を非常勤講師が担当している状況にある	教員の採用状況も踏まえ、対応が可能な科目から専任の教授・准教授が担当する体制を整備すること。	一部の学部で教育上主要と認める複数の科目を非常勤講師が担当している状況であった。昨年度より、改善はしているが、現時点でも一部科目は非常勤講師が担当している。 引き続き、今後教員の採用状況もふまえ、対応が可能な科目から専任の教授・准教授が担当する体制を整備する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)
2 (6-5-3)	一部の研究科において、さらなる在籍学生のニーズを踏まえた社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取り組みが必要である。	授業内での対応や個別の学生に合わせた対応ができる環境を整える体制整備を行うこと。	一部の研究科において、引き続き在籍学生のニーズを踏まえた取組が必要と判断し、授業科目設定による対応や個別の学生に合わせた対応ができる環境を整える対応を行う。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)
3 (6-5-4)	一部の研究科において、障害のある学生の入学がないため支援体制の整理ができていない。	関係学部での事例をもとに障害のある学生への対応等のシミュレーションを行い支援体制の確認及び整備を行うこと。	一部研究科において、支援体制の整理が出来ていなかったが、運営委員会が指導教員と一緒に、学習支援等をおこなうなど組織的に対応するよう整理をおこなった。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)
4 (6-6-3)	一部の研究科において、成績評価の分布等を組織的に確認できていない。	「成績評価等に関するガイドライン」に基づき、教育課程責任者のもと、成績評価の分布が適切であるか確認を行うこと。	一部研究科において、組織的に確認ができていなかったが、令和5年度より「成績評価等に関するガイドライン」に基づき、組織的に確認を行っている。一方、改めて確認したところ未実施の研究科があるため、これについては令和6年度において対応をおこなう。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)

5 (6-8-1)	一部の学部・研究科において、修業年限×1.5年以内卒業（修了）率が基準に満たない年度がある。	学生ケア体制、修学支援指導体制、進路指導体制及び研究指導体制等の充実や研究の進捗の状況の定期的な確認等を行い改善に努めること。	一部研究科において、組織的に確認ができていなかったが、令和5年度より「成績評価等に関するガイドライン」に基づき、組織的に確認を行っている。一方、改めて確認したところ未実施の研究科があるため、これについては令和6年度において対応をおこなう。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)
6 (6-8-2)	教育学部においては、学部が掲げる教員就職率の目標値に達していない。	教育学部において、臨時的任用まで含めた教員就職率の向上の取り組みを実施し、学部が掲げる目標値に達するよう改善に努めること。	教員就職率の向上については、①山口県小学校教員地域枠(35名)を設置し、②1年次の教職概論・教職キャリア形成において教員としての働き方の課題まで含めて現職教員との対話を展開し、③各コース・選修において、2年次から3年次にかけて特に学生への教員就職の投げかけを意識して実施してもらうことを行い、④3年次の附属学校園におけるオプション実習や基本実習においてその指導方法を上から目線ではなく横から共に検討する姿勢での指導に取り組んで頂いているところであり、本年度は目標値に一部達していないが、引き続き、これらの取り組みを進めていく。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)
7 (6-8-4)	一部の研究科において、修了後一定期間の就業経験を得た修了生からの意見聴取の結果を踏まえた学習成果の確認について、全学的に実施している「卒業後・修了後のキャリア形成に関するアンケート」の設問項目の不足によりその結果の確認が不十分である。	「卒業後・修了後のキャリア形成に関するアンケート」の設問項目を見直すとともに、全学アンケートの結果を踏まえ、各部局においてアンケート結果の確認及び意見交換をFDとして実施すること。	令和5年度のアンケートでは、設問項目の見直しをおこなった。また、各部局において、アンケート結果を踏まえた意見交換会を実施した。これらにより、今後の教育内容の充実について検討をおこなうことができた。ただ、アンケート結果の報告において、研究科の課程毎での報告がされていなかったため今後対応をおこなう。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)

●学生支援・受入

No ○は大学機関別 認証評価の分析 項目番号	改善事項	改善策	対応状況	計画の 進捗状況	推進責任者
1 (5-2-2)	入試委員会及び大学院入試委員会において入試の総括は実施されているが、実際の学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかの具体的な検証やその結果を入学者選抜の改善に役立てる必要がある。	学部及び大学院ともに入学時調査等の結果を活用・分析し、学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかの検証を行い、入学者選抜の改善に役立てる取り組みを行うこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部・大学院入学者を対象として「受験時の状況に関する調査」及び「一般選抜における合格者の辞退者調査」の結果を分析し、報告書をアドミッションセンター・ホームページ（学内限定）に掲載した。また、「学部・大学院入学者追跡調査報告書」を作成し同様にホームページに掲載した。</li> <li>・入試委員会及び大学院入試委員会において、上記の報告書をホームページに掲載したことについて報告するとともに、入学者選抜方法改善の基礎資料として必要に応じて利活用するよう求めた。</li> <li>・令和6年度学部・大学院研究科の入試総括から、上記調査報告書を入試広報や選抜方法等の改善に活用された取り組みが確認された。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)

<p>2 (5-3-1)</p>	<p>教育学研究科専門職学位課程、医学系研究科博士後期課（保健学専攻）創成科学研究科修士課程（山口大学・カセサート大学国際連携農学生命科学専攻）及び創成科学研究科博士後期課程（自然科学系専攻及び物質工学系専攻）においては、入学定員に対する実入学者の割合の平均が0.7倍未満であり、入学定員を大幅に下回る状況である。また、共同獣医学研究科においては、入学定員に対する実入学者の割合の平均が1.3倍以上であり、入学定員を大幅に上回る状況であり、改善の必要がある。</p>	<p>大学院入試委員会において、各研究科の入学定員管理の状況等について確認を行うとともに、実入学者数が入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍未満）の場合は、その適正化を図る取り組みを行うこと。</p>	<p><b>【教育学研究科専門職学位課程】</b>  ・定員未充足状況（R4:54%→R5:64%）  ・未充足状況の改善に向けて、別紙「令和6年度教育学研究科入試総括」に記載されている取り組みを行った。</p> <p><b>【医学系研究科博士後期課（保健学専攻）】</b>  ・定員未充足状況（R4:60%→R5:100%）  ・別紙「令和6年度医学系研究科（保健学専攻）入試総括」に記載されている取り組みにより改善された。</p> <p><b>【創成科学研究科修士課程（山口大学・カセサート大学国際連携農学生命科学専攻）】</b>  ・定員未充足状況（R4:50%→R5:17%*今後、この数値にR6.10月入学を含めることになる。）  ・未充足状況の改善に向けて、別紙「令和6年度創成科学研究科（農学系）入試総括」に記載されている取り組みを行った。</p> <p><b>【創成科学研究科博士後期課程（自然科学系専攻）】</b>  ・定員未充足状況（R4:43%→R5:57%*今後、この数値にR6.10月入学を含めることになる。）  ・未充足状況の改善に向けて、別紙「令和6年度創成科学研究科（理学系）入試総括」に記載されている取り組みを行った。</p> <p><b>【創成科学研究科博士後期課程（物質工学系専攻）】</b>  ・定員未充足状況（R4:38%→R5:13%*今後、この数値にR6.10月入学を含めることになる。）  ・未充足状況の改善に向けて、別紙「令和6年度創成科学研究科（工学系）入試総括」に記載されている取り組みを行った。</p> <p><b>【共同獣医学研究科】</b>  ・定員超過状況（R4:183%→R5:167%）  ・適正な入学定員について、検討が開始されている。</p>	<p><input type="checkbox"/> 検討中  <input checked="" type="checkbox"/> 対応中  <input type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> その他  ( )</p>	<p>副学長 (教育学生担当)</p>
----------------------	---	--	--	---	-------------------------

●教職課程

No ○は大学機関別 認証評価の分析 項目番号	改善事項	改善策	対応状況	計画の 進捗状況	推進責任者
1 (2-2)	ICT の活用指導等に関する科目は適切に配置されており、パソコンをはじめとした ICT 機器の基本的な活用能力の育成は図られている一方で、学校現場と大学の授業ではその活用方法に乖離がある。	昨今の学校現場と大学の授業の ICT の活用方法の乖離をなくすため、大学の授業においても Google Classroom 等の学校現場で使用されているソフトの活用を教職関係会議や FD 等を通じて促進していくこと。	「授業における ICT 活用」や「教育の方法と技術 (ICT の活用や評価を含む)」の教職科目において、デジタル教材等を活用した授業の実践事例を扱うことにより、実際の学校現場での ICT 機器の活用方法を学ぶ機会を設けている。  教育学研究科では、全学生に独自に Google アカウントを配布して授業等において活用しており、環境整備にも力を入れている。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)
2 (7-1)	学部・研究科によって、教育委員会や各学校等関係機関等との連携・交流の捉え方に認識の差が生じている。	教育委員会や各学校等関係機関との連携・交流の捉え方を FD 等を通じ認識を共有するとともに、学部等でその検討促進を図ること。	教育学部以外の学部が、教員養成という面で独自に連携・交流を実施するケースは少ないと判断し、大学全体、教職センター及び教育学部が実施する連携・交流を中心に評価を行うこととした。  その他の学部についても、独自に実施する連携・交流があれば、評価に加えている。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (教育学生担当)

●教育設備 (ICT)

No ○は大学機関別 認証評価の分析 項目番号	改善事項	改善策	対応状況	計画の 進捗状況	推進責任者
1 (1)	通信環境の改善を実施する必要がある	医学部を対象に無線機器の交換を行い、引き続き通信環境の改善を行うこと。	医学部を対象に無線機器の交換を行い、Wi-Fi 環境の改善を行った。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (情報化推進担当)

2 (2)	学内ネットワーク装置等の整備について、部局の整備状況は「一部取組されている」を含めると80%の部局で取り組みが行われているが、整備計画までは進んでいない。	部局が管理している学内ネットワーク装置について、全部局で整備されるよう整備計画を策定し取り組んでいくこと。	全部局では対応できていないが、保守対応として情報基盤センターが予備機を用意しているため、緊急時でも即時対応はできている。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (情報化推進担当)
3 (3)	教育用システム等の整備について、部局所有の演習室にある端末では更新ができていない等、一部支障が出ている。	部局が所有している教育用システム等の整備についても、管理体制の見直しや端末の更新等を実施すること。	管理体制は確立しているが、予算的に機器更新は難しいため、主な授業は共通教育棟の演習室を利用している。現状の演習室環境を維持しつつ、引き続き検討を進める。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (情報化推進担当)
4 (4)	セキュリティ対策の必要なサーバーについて把握され、随時新しいサーバーへ移行されているが、一部暗号化通信対応しておらずセキュリティ対策等が十分とられていない。	セキュリティ対策の必要なサーバーについて、新しいサーバーに完全移行し暗号化通信を行うこと。	一部残っているが、90%は対応できている。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	副学長 (情報化推進担当)